

なのはなだより

NANOHANA DAYORI

NANOHANA DAYORI
No.70
January 2013



INDEX

①
②

トレンドTOPIX 潮流

(ニュースウォッチ)

「高額投資」を報酬で補償
厚労省 介護事業者実態調査へ

フォーカス「老健ちば」

〈新年のごあいさつ〉
千葉県老人保健施設協議会
会長 平山 登志夫

〈表彰の報告〉

〈平成24年度「研究事例発表大会」〉

〈研修会報告〉

③
④

自由気ままに

ペーパーブログ

「お好み焼きレク」

介護老人保健施設
セントアンナナーシングホーム
渡辺 麻美(理学療法士)

鎌田 實氏講演会



「なのはなスマイル」～施設の笑顔紹介～

●ダンディライオン

●秀眉園

（老健ちばカレンダー）
(編集後記)



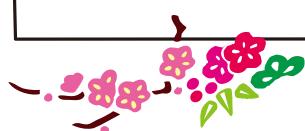
<http://www.chiba-roken.jp/>

平成25年1月21日 発行

●発行者/千葉県老人保健施設協議会 ●編集者/広報委員会

●〒262-0042 千葉県千葉市花見川区花島町149-1 TEL:043-250-7352 FAX:043-286-0661

厚生労働省が、 高額投資についての 実態調査を実施。



潮流トrend TOPIX ちょうりゅう

ニ
ュ
ー
ス
ウ
オ
ツ
チ

「高額投資」を報酬で補償 ← 厚労省 介護事業者実態調査へ →

厚

生労働省は、消費税増税が介護サービスに与える影響を把握するため、高額投資についての実態調査を実施する。医療保険にならって「高額な投資」の消費税負担分を報酬で手当する方向で準備を進めている。そもそも介護での「高額投資」をどこまでの範囲とするか、実態をしらべるのがねらいだ。

〔まず消費税増税の影響把握〕

今年8月に成立した社会保障税の一体改革関連法では2014年4月に8%、15年10月に10%に消費税が引き上げられることが決まった。

介護保険が始まつてから初めての消費税引き上げとなる。介護事業は非課税のため、何も手当てをしなければ仕入にかかる消費税が増え、事業者の「損税」が増えることになる。介護の場合は、こうした場合の対応について法律の規定はないが、厚生労働省は類似サービスである医療保険にならつて準備を進めている。負担の大きい「高額な投資」に限つて報酬を上乗せする方法だ。

医療保険での実態調査では、「500万以上」の機器を調査する内容が示さ

れたことから「高額」の定義でもめているが、介護の調査表案には足切りラインはなく、まず、細かく実態を調査する内容だ。

設備投資の状況では、①取得した建物の保有状況、②介護用機器の保有状況、③リース賃貸により保有する資産の状況、④補助金等を利用した設備投資の状況などを調査する。また、高額投資の範囲では、資産の取得額、総取得価額、資産種別などにより区分される可能性があるとして、これらの項目を固定資産台帳から転載してもらう。来年1月に4100事業所を対象に実施予定だ。

調査票案では、施設や職員宿舎のか、送迎用車、浴槽一式、コピー機、建物の補修などが「高額な投資」の一つとして例示されている。

4日の委員会では、介護関係団体から現状や意見もヒアリングした。「高額投資」だけを対象に穴埋めすることは「損税ありき」が前提となるため、そもそも介護報酬は非課税のままでいいのかという意見は根強い。

全国老人福祉施設協議会は、非課税を継続する場合は、居住費にも影響することから、低所得者対策の基準額を引き上げる必要があると指摘した。

全国老人保健施設協議会は、「おむつ関連費も含めた消費税の損税額は、1施設あたり年間600万円にも達している」というデータを示した。介護報酬に上積みする場合、2014年4月に通常よりも1年前倒して報酬改定を行う必要があるが、実施は未定。

12 / 7 シルバー新報 記事一部抜粋



TOPIX

老健ちば

FOCUS
ROKEN CHIBA

謹賀新年



新年のごあいさつ



千葉県老人保健施設協議会
会長 平山 登志夫

新年おめでとうございます。皆様おそろいでそれぞれ意義ある年明けをお迎えのことと存じます。

東日本大震災のため一昨年の全老健

大会は中止となりました。24年度はそれを受けて沖縄で盛大に開催されました。4000人近い参加者がおり、演題も700題集まり、15年前の千葉大会

のような規模でした。会長はじめスタッフの皆さんもとても熱心に運営されました。老健は前向きに歩んでいると私は感じています。

私は昨年、雑誌「老健」の9月号に超高齢社会への適応のために四つの提言を書きました。お読みくださったかもしれません、老健ができる約25年、社会環境は大きく変化し、機能の低下は特養ホームの待機施設とまで云われるようになってしまいました。老健の改革に何が必要か日頃の考えを提言しました。

第一に超高齢社会に対応するための医療の充実であります。施設内の医療には諸々の制限があつて十分とは云えま

せん。高齢者は介護保険料とともに医療保険も支払っていますが、老健施設では医療保険の使用が制限されています。病状の変化が以前より多くなっている高齢者の医療は、医療保険で対応できることは対応するのが当然と考えます。

第二に介護導入の狙いは、家族の負担を軽減するため介護を社会で担うことにありました。現在親の世話を全般的に拒否する風潮がありますが、正なる家庭関係はもっと温かなものであるべきです。特に精神面の介護は家族がもっとやらなくてはならないと考えます。

第三に老健の介護は自立を助けるための機能です。何をかもお世話するのではなく、自立してできる事を少しずつ増やしていくのが本来の方法であり、御家族の更なる理解を望みます。

第四に家庭復帰する場合施設と同様の医療看護介護リハビリを継続したいのですが、地域でのそれらは十分整備されていません。この格差をなくすため老健施設から医師、看護師、リハビリ職、介護職をもつと派遣できないでしようか。地域連携を実のあるものにするには、老健施設でのサービスを継続するシステムを構築する必要があります。

現代の社会状況に合わせた理念、システムを構築していくことが老健に必要で

昨年10月4日(木)に開催された「第23回全国老人保健施設大会 美ら沖縄」において、千葉県では次の受賞者及び施設が表彰されましたので、報告致します。

表彰の報告



平成24年度
介護老人保健施設事業 功労者
厚生労働大臣表彰

平成24年度
公益社団法人
全国老人保健施設協会表彰
(施設表彰)

平成24年度
介護老人保健施設 メディケアー君津
佐倉ホワイエ
佐倉ホワイエ

表彰規定：第2条(4) 正会員施設及び賛助会員として全老健加入年数が20年以上に達した者
5年以上活動した会員施設
平成24年度
介護老人保健施設 ハートビレッジ
全国老人保健施設 大会
演題発表 嘉人氏

第21回
全国介護老人保健施設大会
岡山
演題発表
奨励賞

■介護老人保健施設 晴山会ケアセンター
『R4システムの導入
～独自ソフトの開発と導入について～』

■介護老人保健施設
はつらつリハビリセンター

『家族と一緒に外出を試みて』

優秀賞



福原純子さん、塩谷和茂さん、加藤八重子さん



坂口陽子さん、石川 久さん

■はつらつリハビリセンター
個々の排泄の訴えに応えて
～オムツに排泄しない事で、ADLの向上はあるか？～

私達は、どの施設も抱える問題『人員不足』の中で、利用者様の安全とニーズに対し、どのように応えるか？を考えて、今回の発表に至りました。新しい試みに高評価を頂き、とても嬉しく思います。

■館山ケアセンター夢くらぶ
「笑顔と挨拶」から取り組んだ
接遇委員会の活動

優秀賞を頂く事ができ驚きました。とても嬉しく感じております。これからもっと笑顔あふれる施設にしていきたいです。また今回は他の施設の発表を聞く事ができてとても勉強になりました。ありがとうございました。

学生賞



高梨 瞳さん、伊藤正江さん

■つくも苑
うん おいしい！ おかわり
～作る喜び 食べる意欲～

この度は学生賞を頂きまして、誠にありがとうございます。介護や看護をはじめ、研究に協力して頂いた皆様にこの場をお借りして深くお礼を申し上げます。これからもご利用者が笑顔になる支援をしていきたいと思います。



「学生賞」の講評をいただきました。

- 参加学校名
・一葉福祉学院
・植草学園短期大学
・大原医療秘書福祉専門学校千葉校
・京葉介護福祉専門学校
・中央介護福祉専門学校
・成田国際福祉専門学校
(五十音順)



「夏祭り・お花見」



利用者様の力作です!!



投票の集計の時間を利用して
千葉県レクリエーション協会の湯山房江氏による
レクリエーションが行われました。



平成24年度 「研究事例発表大会」



葛生事務局長の挨拶

平成24年12月21日(金)千葉市文化センターにて平成24年度「研究事例発表大会」が開催されました。当日は45施設から128名の参加をいただき、また今年は6つの学校からも320名近くの学生さんに参加をいただきました。また、最優秀賞と優秀賞に表彰された3施設は、来る2月22日(金)開催の「全国老人保健施設協会第1回関東甲信越ブロック大会」に千葉県代表として参加され、発表を行って頂きます。

研究事例発表大会 表彰式



最優秀賞



宮内由美さん、小倉さつきさん、内田佳代子さん

■シルバーケアセンター

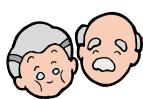
多職種で取り組む 集団リハビリについて

～120回はあたりまえ、みんなで起立練習!!～

この度は素晴らしい賞を頂きありがとうございます。職員が一つになって取り組んできたことが評価されて光榮です。集団リハビリを始めて2年、今では当施設の当たり前の日課です。今後も継続し地域のために貢献したいと思います。

この度、最優秀賞を受賞された「シルバーケアセンター」には2月の1日に取材を兼ね施設を訪問させていただきます。

各施設によるパネル発表スナップ



我孫子ロイヤルケアセンター



介護の日・'在宅復帰支援'

佐倉ホワイエ



ホワイエからの発信 'さくら便り'

総和苑



誉田東小学校職場体験学習について

研修会報告

感染症研修会



冬も本番、これから春先まで感染症対策に特に過敏になる時期だと思います。今回は、帝京大学医療技術部准教授 今井栄子先生を講師にお迎えして講義をして頂きました。参加者は看護師及び介護士の皆さんも多数参加され、感染症に対する意識の高さを感じました。講義は一般的概論から始まり、結核・インフルエンザ・ノロウイルス・疥癬等の各論に移ると相次いで参加者から質問があり、感染症への予防や発症時の対応など対策を模索している施設が多いと感じました。昼休みや講義が終わつた後も、先生に質問している姿が見られたほどでした。

参加者皆さんの真剣に講義を受講している姿を見ていると、常に危機感を持つて対応していく必要性があると感じました。今高齢者施設は、利用者様の一人が感染症等を発症してしまうと、あつと言う間に蔓延する可能性があります。今回の研修の内容をもう一度施設内で確認し、感染症対策に万全を期して頂ければと思います。

(総和苑)灘和之
研修委員

施設ケアマネージャー研修会



午前中は、図形の伝達を通して、伝える事、聞く事の難しさを実感し、グループディスカッションでは、自己と他者の価値観の違いを学びました。

午後は、「家族との面接」「同僚との面接」という設定で、ロールプレイを行いました。

日々の業務に近い場面設定で、より実践的な演習になりました。

今回の研修の内

容をもう一度施設内で確認し、感染症対策に万全を期して頂ければと思います。

（感想を頂きました。）

研修委員(やすらぎ)白石 和寛
研修委員(やすらぎ)

平成24年11月28日、淑徳大学准教授の藤野達也先生をお招きし、施設ケアマネージャー研修会を行いました。

藤野先生には、昨年もロールプレイを中心とした実践的な研修をして頂きました。他ではなかなか経験できない事もあり、今年も70名を超える多数の参加となりました。

メンタルヘルス研修会



平成24年12月6日(木)ホテルポートプラザしばを会場に「メンタルヘルス研修会」が開催されました。亀田総合病院臨床心理室主任の富安哲也氏を招き「対人援助職のためのメンタルヘルスマネジメント研修会」の講義をして頂きました。

午後は、「家族との面接」「同僚との面接」という設定で、ロールプレイを行いました。日々の業務に近い場面設定で、より実践的な演習になりました。

ストレスとはなにか? ストレスのしくみ:ストレス反応、主なストレス関連疾患、燃え尽き症候群、セルフケアについて講義がありました。自分の性格を知るために、交流分析理論に基づき「エゴグラムテスト」を行いました。参加された方々は熱心に取り組み、結果について納得された様子も見受けられました。また、講義の合間では、簡単にできるリラクゼーション方法を教えて頂き、実践することが出来ました。

研修委員(赤門なのはな館)岡崎正美

福祉車両の
プロフェッショナルに
お任せください。

http://www.ingenious.co.jp

INGENIOUS 福祉車両の販売・メンテナンス インジニアス株式会社 〒332-0031 埼玉県川口市青木3-12-11 TEL/048-257-2948 FAX/048-257-2945

事務所及び工場を移転致しました

自由
気ままに

Paper blog



『お好み焼きレク』

介護老人保健施設
セントアンナナーシングルホーム

渡辺 麻美（理学療法士）

通所リハビリテーションで利用者様と
実際に調理する『お好み焼きレク』を開催
しました。

3つのグループに分かれてそれぞれ
のテーブルにホットプレートを設置。さ
て、上手に焼く事が出来るでしょうか？



最初は皆様消極的で、多くの人から「私にはできないよー。」の声が。それでも1人の利用者様が調理を始めると、他の皆様の手も動き始めました。
お好み焼きの具の量や形、焼き加減を
調整し、「あっちの方が早く焼けてるよ！」
「どう？おいしそうでしょ！」など、普段
施設で見られない主婦の顔が垣間見えま
す。

私のグループの利用者様は「私が小さ
い時のお好み焼きは、シンプルに小麦粉、
卵・桜でんぶだけで作ったのよ。それをお
やつにしていたわ。」と懐かしんでいらっしゃいました。また、出来上った熱々のお
好み焼きを「フーッ、フーッ」と冷ましな
がら口に運ぶと、普
段無口な利用者様
も、笑顔で「おいし
い！」と言つてくれ
ださいました。

今回のレクでは、普段リハビ
リ中では見る
事のできない
表情を見る事ができまし
た。特に皆様の充実した笑顔が印象的で
した。リハビリ以外に『作る、食べる、笑
う』時間を共有した事で、利用者様との距
離が一層縮まつた気がします。

好評に終わった『お好み焼きレク』です
が、利用者様からは早くも「タコ焼きを作
りたい！」と次回のリクエストが。
もつともつとたくさんの笑顔が見られ
るよう、早速次の企画を考えようと思
います。



Information
かまみのる

鎌田 實 講演会

平成24年10月26日(金)、諏訪中央病院名誉
院長である鎌田實先生をお招きし、「がんばら
ない」「けど」「あきらめない」命を支えるとい
うことをテーマにご講演頂きました。

多方面で活躍されている鎌田先生の講演と
いう事で、参加者は360名を超えた協議会
会員の他、医療福祉関係者、学生、一般の方な
ど幅広い方々に参加頂きました。

38年間の地域医療や国内外の支援活動で鎌
田先生が常に基本としてきた事は、「相手の身
になつて考える」という事、実践されてきた鎌
田先生だからこそ、一つ一つの話に重みが
あり、参加者も聞き入っていました。
鎌田先生が医師となり地域医療を始めた38
年前は、自宅に寝たきりで、1年～2年お風呂
に入つていよいよお年寄りもいたそうです。



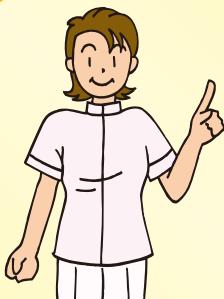
研修委員(やすらぎ)白石 和寛

相手の身になつて考えた先生は、「自分なら
お風呂に入りたい」と日帰りの入浴を始めら
れました。今のように設備が整っていない為、
かなりの労力を要した事だと思いますが、先生
の行動を見た地域の方々がボランティアで支
援してくれたという話で、大変印象的でした。
先生の思いや行動が、地域や社会を動かし、
高齢者を対象とした通所サービスの原点とな
りました。

「行動を起こすと反対意見はあるが、必ず協
力者が現れる。1人で奇跡は起こせないが、仲
間がいれば奇跡は起きる」と強いメッセージ
を頂きました。

実際に、海外や被災地の支援において、いく
つもの奇跡が起きた事、実例を通してお話し
下さいました。

語りかける先生の話に、会場は温かい空気
につつまれ、笑顔あふれる感動の講演会とな
りました。



な の は な
ス マ イ ル



…施設の笑顔紹介



利用者様や先輩に
色々と教えていただきながら、
いつも明るく、笑顔で
支援できるよう努力します。

●ダンディライオン
介護職員 長橋 愛実



■ダンディライオン
住所：千葉市稲毛区山王町174
電話：043-304-2881
開設日：平成16年8月1日
入所：100名
通所：30名



まだまだ覚えることが多く、
日々迷走していますが、
「忙しい時こそ笑顔で」をモットーに
頑張っています。

●秀眉園
介護職員 渡邊 純



平成5年に創設され平成25年4月で20年を迎えます。
20周年を迎えるにあたり、施設の大規模な増改築を行い、平成24年
11月より通所リハビリは新体制での営業となっております。まだまだ
改善点等は多いですが、皆様にご満足頂けるよう精進して参ります。



■秀眉園
住所：千葉市若葉区加曾利町1803-1
電話：043-234-5900
開設日：平成5年4月19日
入所：120名
通所：50名

老健ちばカレンダー

1月

21日(月) リスクマネジメント研修会
『ホテルポートプラザちば』

●編集後記

●新しい年を迎えていかがお過ごしでしょうか。今年は更に充実した「なのはなだより」を目指していきたいと思いますので、よろしくお願ひいたします。(神作)

●新年あけましておめでとうございます!! 今年の抱負は「変化」です。自分にも周りにも「変化」を持たせた1年にしたいと思っています。この「変化」で新たな自分を探したいと思います。(原)

●皆さん! どの様な気持ちで新しい年を迎えましたか? 私にとって、昨年は貴重な経験ができた1年でした。今年はその経験を生かして頑張ろうと張り切っています。(若林)

●あけましておめでとうございます。今年は、最近購入したiPad miniを使いこなし、新しいことに挑戦できるような一年にしたいです。(佐々木)

●厚労省の発表では、介護業界も今後ロボット化を推進するとのこと。当施設では手始めに、お掃除ロボット(ルンバ)を2台購入しました。おしゃべりもするし、よく働くかわいい子達ですよ(o^-^o)♪(坂本)

●先日、久しぶりに実家の福島に帰省してきました。相変わらず地元の特産である米や野菜への収穫と出荷規制がかかっており、復興の兆しは見えず大変な様子でした。新しい年を迎え、これから始まる新しい政権に期待をしたいものです。(斎藤)

